

## 附属機関等会議録

平成26年10月28日

会議の名称	第5回 島田市事業仕分け委員会
開催日時	平成26年10月23日 午後7時から10時まで
開催場所	市役所4階 第3委員会室
会議の議題	(1) 傍聴人アンケート結果 (2) 来年度事業仕分けに向けての課題等 (3) 「田代の郷温泉管理運営経費」事業仕分け議事録
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	公開 ・ 非公開（全部 ・ 一部）
会議の全部又は一部の非公開の理由	
公開の場合の傍聴人の数	1人
出席者の氏名等	【事業仕分け委員】10人 松本有二委員長、大石人士副委員長、原川伊之委員、村田共績委員、伊藤裕一郎委員、朝比奈利幸委員、樽林初夫委員、鈴木重義委員、森克広委員、大池真由美委員 【事務局】3人 大石保巳課長、菊池智博課長補佐、望月聖主査
会議の結果	(1) 傍聴人アンケート結果 回答者44人 資料1参照 (2) 来年度事業仕分けに向けての課題等 主な意見は次のとおり ①事業仕分け委員会 ・ 県のように委員以外に県民評価者に参画してもらう方法もある。 ・ 結果に対する市の方針について評価する委員会も必要 ・ 女性を増やすことが必要 ②対象事業の選定 ・ 事務事業ではなく施策レベルで評価すべき ・ 指定管理者も対象とすべき ・ 事業費の大きさを指標とすべき ・ 総合計画の章ごとに区切らず、別の方法を考えた方が

	<p>よい。</p> <p>③資料請求</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員が請求する前に必要な資料は揃えるべき</li> </ul> <p>④運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映像記録のバックアップとして、音声録音すべき</li> <li>・議事録は必要</li> </ul> <p>⑤事業所管課の説明・応答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全て課長が答える必要はない。一番詳しい人の説明を聞きたい。</li> <li>・事務事業シートの朗読に留まることなく、補足が必要</li> </ul> <p>⑥広報・傍聴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民判定人制度を導入し、半強制的に市民に参加してもらえば傍聴人は増える。</li> </ul> <p>(3)「田代の郷温泉管理運営経費」事業仕分け議事録</p> <p>録画できなかった本事業については、代わりに議事録を公表することになったが、市が議事録作成をする過程で、事業仕分けにおいて「ない」と回答した記録の一部が見つかり、議事録に「記録が保存されていた」と追記された。</p> <p>このことについて問題提起され、議論の結果、議事録へは追記しないが、この問題について本委員会で議論されたこと、市の記録管理がずさんなことについて委員会から市に注意喚起したことがわかるよう、ホームページ上で「議事録」と「本委員会の会議録」を結び付けることとした。</p>
提出された資料等	<p>資料 1 事業仕分け傍聴人アンケート結果</p> <p>資料 2 委員から提出された課題・問題点等</p> <p>資料 3 「田代の郷温泉の源泉水位・揚湯量」の資料作成・提供の過程について</p> <p>資料 4 「田代の郷温泉管理運営経費」議事録 森委員提出資料「田代の郷温泉」事案 問題提起</p>
会議を所管する課の名称	企画部企画課
その他必要な事項	なし